

ほやほや

新福井赤十字病院
(平成16年4月完成予定)

福井赤十字病院

- 理念** 人道・博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供します。
- 基本方針**
- ◎患者様の人権と意思を尊重し、相互理解に基づく医療を遂行します。
 - ◎医療の質の向上に努め、良質な医療を提供します。
 - ◎地域医療機関との連携を推進し、一貫した医療の提供に努めます。

「創刊号に寄せて」



院長 田中 猛夫

当院には、病院の正史ともいえるべき「福井赤十字病院年報」を初め「退院患者統計年報」、互助会誌「院友」があり、最近では病病・病診連携通信として小冊子「パートナー」を刊行している。冊子「ほやほや」発刊の計画に際して、屋上屋を架す想いもあった。

冒頭に当院の理念を掲げさせて頂いた。赤十字精神に則った、地域医療へのひたむきな貢献を表している。平成9年春、この理念を具現化してゆくためには、「良質な医療の提供」のみならず、「快適な療養環境の整備」が車の両輪と認識し、本館新築計画等に着手した。多方面からの多大のご援助を賜りながら、「療養環境整備」は順調に進捗し、平成16年早々には写真の本館で診療できる見通しである。

一方、当院に寄せられている「優れた医療の提供」

への期待・要請は、急性期医療と救急医療の充実と受け止めてきた。「急性期医療」については、「がん診療」「脳卒中診療」「高齢者医療」を中核とし、さらに糖尿病など生活習慣病に多大の関心を払ってきている。医療への要請は単に疾病の治療を期することに留まらず、昨今では病に罹りにくく、たとえ罹患しても未だ症状が現れていない時期に対処し得られることへの配慮が求められている。当院ドックでは、一般基礎的健康指標を経年資料として対比検討する傍ら、多少の非効率さはあっても総合病院の特色を遺憾なく発揮させて、各分野はそれぞれの専門医に担当せしめることを基本としている。

「ほやほや」は基本方針の第一項「相互理解」の場として登場しました。ご利用頂けますよう切にお願い申し上げます。

年頭にスローガンを掲げているが、平成14年分「淀みのない医療の流れを」を紹介します。

病院の理念と基本方針について



副院長 野口 正人

福井赤十字病院広報誌「ほやほや」を発行する事になり、様々な病院の活動や考えを患者さん、地域の皆さん、そして病院の職員の皆さんにお知らせできるのは大変喜ばしい事と思います。創刊号では、この「ほやほや」の冒頭に印刷されている、病院の

理念(医療を行う基本的な考え)と基本方針(理念を実行する活動指針)について、書かせていただきます。

私達、病院の職員は患者さん、地域の人達が「病気になったら赤十字で診てもらおう、そして最後まで診てもらおう」と言われるのをよく聞き、大変嬉しく思っています。その期待に応えるために、当院は「人道と博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供する」ことを病院の理念としています。即ち、赤十字の精神で(人間らしさを大事にして分け隔てなく、優しく、人類愛に基づいて)患者さんに接し、皆さんが求めている高度な、全国のトップレベルの医療を行おうと、常に考え努力していくと言う事です。赤十字病院は職員一丸となって、皆さんの地域の基幹病院(大病院)としての役割を果たそうとしています。

病院の理念を実際にはどのような形で、思いで、具体的に実現しようとするのか、それを表したものが基本方針です。その一つは、「患者様の人権と意思を尊重し、相互理解に基づく医療を遂行します」です。最近、医療は昔の医者経験による親心の医療(黙って医者言うように薬を飲んで養生すれば治る)から、患者さん自身が医師が示した治療法の中から自分が納得するもの、希望するものを選んで医療を進めていくという風に変化してきています。私達は、患者さんと病院の間の十分な意思疎通があって初めて、互いに信頼される医療、治療が提供されると考えています。つまり、「インフォームド・コンセント」に基づいた医療を行います。

方針の二つは、「医療の質の向上に努め、良質な医療を提供します」です。患者さんは病気が完全に治って元通りに生活できる事を求めています。病気の種類やその程度(重症度)により、元通りの生活ができる場合とそうでない場合がありますが、病院は可能な限り病気で低下した患者さんの生活の質を元通りに、または元通りに回復しない場合は患者さんが納得できる状態にしなければなりません。そのためには提供する医療を磨く必要があり、努力を惜みず常に患者さんから求められる最良の医療を提供します。

基本方針の三つは、「地域医療機関との連携を推進し、一貫した医療の提供に努めます」です。赤十字病院は地域の基幹病院として、主に高度の専門的な急性期の医療と救急医療を行います。その役割を効果的に果たすためには、患者さんや地域の皆様の事をより良く知っている、良い「かかりつけ」の医師から必要な時に紹介を受け、医療を共同して行う事が肝心です。そして、病気が改善し落ち着いた場合は再び「かかりつけ」の医療機関(診療所や中小病院)の医師にその後の経過を診てもらい、または協議のうえ病院と同じような治療方針で継続医療(慢性期)をしていただくのが最善です。つまり、赤十字病院は医療を地域完結型で行いたいと考えています。

「ほやほや」創刊号の発行にあたり、当院の医療に対する理念、基本方針について説明しました。皆様にご理解いただきたいと思いますし、また今後も今まで以上にご支援いただけますようお願い致します。



ボランティア



前田 まつ江

平成12年5月より当院にボランティアが導入され、今年で3年目を迎えました。初めの頃は、青いエプロン姿が不思議がられていましたが、このごろでは皆さんの方から「ごくろうさま」と暖かい声をかけてもらい、励みになっています。現在、登録

者数38名（男性3人含む）、実際活動している人30名、1ヶ月の延べ活動人数50名から70名で、曜日により人数にバラつきがあり、要請に応じさせていません。主な活動は、中央受付で受診申し込みの代筆、検査室やレントゲンの案内、車椅子の患者様のお手伝い。また病棟では、リハビリの送り迎えや食事介助など。衛生材料作りでは、包帯巻きや、ガーゼたたみ、おしぼり作りがあります。更に、月1回の美容ボランティアでは、美容師のお手伝いにボランティアの応援を求め、部屋の準備から患者様の送り迎え、後始末まで自主的に活動しています。いろんな体験を通して学ぶことが多く、自分自身の成長にもつながっています。つい先日とても貴重な体験をしたので紹介します。

盲導犬を伴った女性の付き添いを依頼され、診療の間、待合室で盲導犬と一緒に待つことにしました。盲導犬が「ワン」とも鳴かずじっと座って待っている姿に、待合室の多くの患者様たちは感心し、長い待ち時

間の苦痛がその時だけは癒されたようです。診察が長引き、戻ってこないご主人様を心配してか、時々「クーン」と、とてもさびしげな声で鳴き、それを聞いている私達にもその寂しさが伝わってきて、思わず「大丈夫だよ」と皆でかわるがわる声をかけてやりました。この盲導犬の出現で、患者様同士に共通の会話が生まれ、ご主人を想うイヌの寂しさを、周囲の人たちが共有したことで、不思議な一体感が出てきて、待合室の雰囲気 が和やかになりました。アニマルセラピーの一場面を見たように思います。このイヌの飼い主である女性によると、外出する時のボランティアが居なくて困っているとのことでした。

当院でもボランティアを募集しています。ボランティアに興味のある方、また身近にその様な方が居られましたら是非ご紹介ください。あなたのライフスタイルに、ほんの僅か、スパイスを加えてみませんか。



まず「かかりつけ医」を受診されることをお勧めいたします。

当院では、基本理念を「人道・博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供します」と掲げ高度な総合的診療を行なっています。専門的な検査や治療を要する患者様に対し、整備した医療機能を十分に活かしていきたいと考えております。

良い『かかりつけ医』をもつことは、健康に対する「安心」を得ることができます。そして、必要に応じてご紹介をいただくことにより、当院の高度医療機能を提供することができます。また、当院の担当医はこれまでの病状の経過やお薬の内容などが把握できる方が正確に診察させていただくことができるのです。

『かかりつけの先生』をお持ちいただき、その先生の紹介で当院を受診することが、これからの医療の上手な利用法ではないかと思います。

—— 福井赤十字病院は、地域の病院・医院と連携して地域医療の充実を目指しています。 ——

福井赤十字病院医師外来診療割当表

部分は、午後
平成14年7月1日～（順不同）

科別	区分		月		火		水		木		金	
内 科	1 診	総合・待機					豊岡 重剛 (糖尿病)	豊岡 重剛 (糖尿病)	夏井 耕之			
	3 診	初診 総合・新患	豊岡 重剛		宇都宮一正 丹尾 多希		林 正則 神谷 健一				田口 吉孝	
	5 診	再診 再来 (予約外 ・処方)	丹尾 多希 (総合再来) (予約外)		田口 吉孝 (総合再来) (予約外)		小川 喜久 (総合再来) (予約外)		小川 喜久 (総合再来) (予約外)		夏井 耕之 (総合再来) (予約外)	
	6 診	再診 総合・血液 (予約)	神谷 健一 (血液)		神谷 健一 (総合再来)	丹尾 多希 (総合再来)	神谷 健一 (血液)		神谷 健一 (血液)	豊岡 重剛 (再来)	比嘉 敏明 (総合再来)	
	7 診	再診 総合・肝臓 腎臓・胆膵(予約)	宇都宮一正 (腎臓)	宇都宮一正 (総合)	林 正則 (総合)	林 正則 (総合)	大場 栄 (肝臓)		林 正則 (総合)	林 正則 (腎臓)	大場 栄 (肝臓)	
	8 診	再診 総合・糖尿病 甲状腺・泌尿(予約)	夏井 耕之 (甲状腺)	夏井 耕之 (肥満)	豊岡 重剛 (糖尿病)	豊岡 重剛 (糖尿病)	夏井 耕之 (糖尿病)	夏井 耕之 (糖尿病)	田口 吉孝 (糖 病)	田口 吉孝 (総合)	丹尾 多希 (総合)	
循環器科	初 診		下條 途夫 血澤 克彦/松久 誠治		坪川 明義 坪川 明義		下條 途夫		吉田 博之 吉田 博之		血澤 克彦/松久 誠治 血澤 克彦/松久 誠治	
	再 診		吉田 博之 吉田 博之		下條 途夫 下條 途夫				坪川 明義 坪川 明義		下條 途夫 下條 途夫	
消化器科	診 療		西川 邦寿		永井 勝也		西川 邦寿		畑 正典		西川 邦寿	
			畑 正典		宮地 英生		畑 正典(第1.3.5週) 宮地 英生(第2.4週)		宮地 英生		永井 勝也	
中 央 内視鏡室			永井 勝也・金井 昌代 山本 広幸・宮地 英生・大場 栄		西川 邦寿・畑 正典 金井 昌代・大場 栄		畑 正典/宮地 英生 永井 勝也・金井 昌代・青竹 利治		西川 邦寿・永井 勝也 昌代・丹尾 多希		畑 正典・宮地 英生 畑 正典	
中 央 超音波室			左合 直・小坂 信之(AM11:00~) 田中 文恵 青竹 利治		小坂 信之・坂井 豊彦		小坂 信之・坂井 豊彦(AM11:00) 藤井 秀則・馬場園 豊		左合 直・大津 修二 大場 栄		坂井 豊彦・左合 直(AM11:00) 青竹 利治・馬場園 豊・村田 徹	
呼吸器科	初 診		長谷 光雄		中村 保清		中村 保清		長谷 光雄		山口 将史	
	再 診		山口 将史		長谷 光雄		長谷 光雄		長谷 光雄		長谷 光雄	
	再 診		中村 保清		五十棲理恵		中村 保清		山口 将史		中村 保清	
	再 診・午 後				(睡眠時無呼吸・いびき外来)							
呼 吸 器 外 科	午 後		(予約再診)		(予約再診)		(予約再診)		(予約再診)		(予約再診)	
	1 診		山中 晃・平井 隆(交代制)		山中 晃		山中 晃・平井 隆(交代制)		平井 隆		山中 晃	
小 児 科	2 診				平井 隆				森川 洋臣			
	1 診		中村 凱次		林 修平		中村 凱次		西村 光敏		林 修平	
	2 診		渡部 基信		西村 光敏		渡部 基信		轟 夕起子		渡部 基信	
	3 診		西村 光敏						林 修平		轟 夕起子	
外 科	午 後		(慢性腎)		(アレルギー)		(神経)1.3.5週 中村 凱次 (一ヶ月検診)2.4週 轟 夕起子 (予防注射)西村 光敏		(気管支喘息・夜尿症) 中村 凱次		(乳児検診)轟 夕起子 (予防注射)西村 光敏 (育児外来)予約制	
	1 診		田中 猛夫		広瀬 由紀		松下 利雄		田中 猛夫		松下 利雄	
	2 診		馬場園 豊		村田 徹		田中 文恵		青竹 利治		藤井 秀則	
	3 診		広瀬 由紀		藤井 秀則		山本 広幸		田中 文恵		山本 広幸	
整形外科	午 後						(乳腺外来)				(乳腺外来)	
	1 診		玉木 茂行		高塚 和孝		武田 拓之		中山 憲		高木 治樹	
	2 診		中山 憲		高木 治樹		中村伸一郎・北折 俊之(交代制)		玉木 茂行		高塚 和孝	
	3 診		術後外来		中村伸一郎		術後外来		北折 俊之		武田 拓之	
脳 神 経 外 科	午 後				(リウマチ・関節外来) (脊椎外来)				スポーツ・小児整形外科			
	1 診		徳力 康彦		細谷 和生		時女 知生(脳卒中)		徳力 康彦(脳卒中)		細谷 和生(脳卒中)	
	2 診		中村 威彦		中村 威彦		白畑 充章		時女 知生		地藤 純哉	
	午 後						(脳卒中外来)		(脳卒中外来)		(脳卒中外来)	
神経内科	午前(初診・予約外)		近藤 誉之(脳卒中外来)		矢野 成昭(脳卒中)		阿部 十也		近藤 誉之		矢野 成昭	
	午 前(予約)		阿部 十也		近藤 誉之		矢野 成昭		阿部 十也		近藤 誉之	
	午 後(予約)		矢野 成昭				近藤 誉之		阿部 十也			
	1 診		是枝 哲		是枝 哲		米澤 理雄		是枝 哲		是枝 哲	
皮膚科	2 診		米澤 理雄		鈴木利栄子		鈴木利栄子		米澤 理雄		鈴木利栄子	
	初 診・処 置		鈴木利栄子		米澤 理雄		是枝 哲		鈴木利栄子		米澤 理雄	
	午 後		是枝 哲		(形成外科)		鈴木利栄子		米澤 理雄			
	1 診		三原 信也		塚原 健治		杉本 和弘		三原 信也		四柳 智嗣	
泌尿器科	2 診		塚原 健治		三原 信也		塚原 健治		四柳 智嗣		塚原 健治	
	3 診		杉本 和弘		四柳 智嗣		四柳 智嗣		杉本 和弘		杉本 和弘	
	午 後				(神経因性膀胱外来) (カテーテル外来)				(神経因性膀胱外来) (カテーテル外来)			
	1 診(婦人科)		岸 淳二		山田 良(不定期)		横田 浩美		宮崎 好一		岸 淳二	
産婦人科	2 診(婦人科)		三木 通保		横田 浩美						三木 通保	
	3 診(産 科)		横田 浩美		宮崎 好一		岸 淳二		三木 通保		宮崎 好一	
	午 後						(腫瘍外来)予約制					
	(妊婦検診)		三木 通保				横田 浩美				宮崎 好一	
眼 科	1 診		谷 周造		小堀 朗		谷 周造		小堀 朗		小堀 朗	
	2 診		田中 朋子(新患第2.4.5週)		田中 朋子		長谷川知絵(新患)		長谷川知絵		田中 朋子(新患)	
	3 診		長谷川知絵(新患1.3週)		唐松 純(新患)		唐松 純		谷 周造(新患)		唐松 純	
	午 後				(斜視弱視・未熟児外来)		(コンタクトレンズ外来)		(レーザー処置外来)			
耳 鼻 咽 喉 科	1 診		須藤 正治		須藤 正治		岩井 浩治		須藤 正治		須藤 正治	
	2 診		窪 誠太		岩井 浩治		窪 誠太		岩井 浩治		岩井 浩治	
	3 診		岩井 浩治		窪 誠太・岩井 詔子		須藤 正治		岩井 浩治・岩井 詔子		窪 誠太	
	午 後		(学童外来…予約制) (甲状腺・腫瘍外来…予約制)				(学童外来…予約制) (副鼻腔・滲出性中鼻炎外来…予約制)				(学童外来…予約制)	
放射線科	診 療		野口 正人				大津 修二				野口 正人	
透 視			小坂 信之・松下 利雄(村田 徹)		大津 修二		坂井 豊彦・広瀬 由紀		野口 正人		左合 直・田中 文恵	
歯 科	1 診		山田 和人		山田 和人		山田 和人		山田 和人		山田 和人	
口 腔外科	2 診		水谷 豪		水谷 豪		水谷 豪		水谷 豪		水谷 豪	

編集後記

やっとできました。福井赤十字病院の新しい試みである情報誌「ほやほや」が今月からスタートします。“ほやほや”のネーミングは、先般行いました職員からの応募により決定させて頂きました。“ほやほや”と納得できる情報、できたて“ほやほや”の情報をみなさまに提供していきたいと思っていますのでよろしくお願ひいたします。しかし、原稿を書くのは大変です。締め切り近くには毎日「先生、原稿まだですか」と総務課のT君の声が聞こえてきました。次からは、締め切りに間に合わせますので許してください。 広報委員 A.T

「ほやほや」創刊号

2002.7発行 広報委員会

福井赤十字病院

〒918-8501 福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630 (代) FAX.0776-36-4133
URL: <http://www.fukui-med.jrc.or.jp>
E-mail: webmaster@fukui-med.jrc.or.jp